

『データサイエンス入門（データサイエンス大系）』  
 （竹村彰通・姫野哲人・高田聖治 編，学術図書出版社）

### シラバス案

	内容	対応する節
1	データサイエンスの概要	1.1
2	RESAS, e-Stat の実習	1.2
3	ヒストグラム	2.1.1
4	箱ひげ図, 平均・分散	2.1.2, 2.1.3
5	散布図, 相関係数	2.2
6	回帰直線	2.3
7	Excel 実習	4.1
8	相関・因果, 観察・実験研究, 標本調査	2.4
9	R のインストールと基本操作	4.2.1, 4.2.2
10	クロス集計・回帰分析	3.1, 3.2
11	R の Iris 実習, ヒストグラム・散布図作成, 回帰	4.2.3
12	ベイズ推論・アソシエーション分析・クラスタリング	3.3, 3.4, 3.5
13	決定木・ニューラルネットワーク・機械学習と人工知能	3.6, 3.7, 3.8
14	Python のインストールと基本操作	4.3.1, 4.3.2, 4.3.3
15	Python によるクラスタリング	4.3.4, 4.3.5, 4.3.6

R（第9回と第11回）と Python（第14回と第15回）の一方もしくは両方を省き、応用事例の紹介を行ってもよい。また、第12回と第13回の内容は履修する学生の進捗に応じて増減する。